

三瓶 玲奈 | MIKAME Reina

1992年 愛知県生まれ

2015年 多摩美術大学 美術学部絵画学科油画専攻 卒業

2017年 東京藝術大学大学院 美術研究科絵画専攻油画 修了

主な展覧会 |

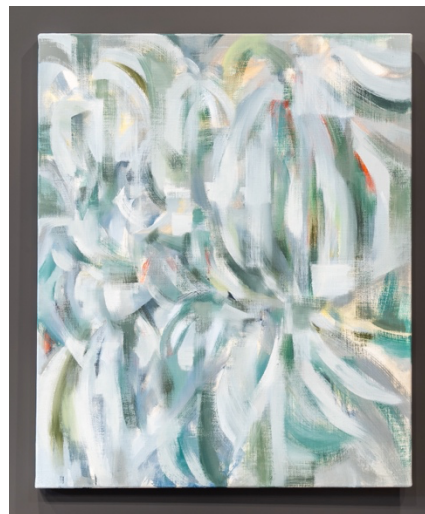
2020年 「色を見る」, Yutaka Kikutake Gallery, 東京

2021年 「熱をさわる」, MONO.LOGUES, 東京

「線を見る」, Yutaka Kikutake Gallery, 東京

URL | <https://www.reinamikame.com/>

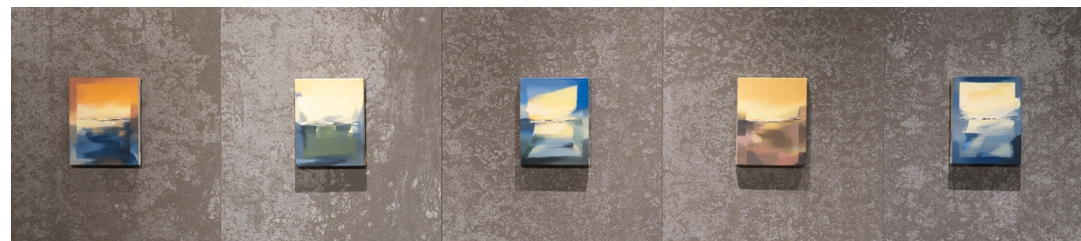
三瓶は、自身の身近に存在しているものや経験したこと、現象などを描いてきました。ここでいう「描く」というのは、写真のように情景を写し取るのではなく、匂いや風など、感覚を通して感じる現象の全てを絵画の中に顕現させる方法を模索することです。それゆえに、三瓶の作品は具象とも抽象ともつかないような領域にあるといえます。今回、社長室をはじめ、植物園の温室を描いたもの3点のほか、《線を見る》と題された5点、合計8点の新作を展示します。描かれているモチーフは違っても、風景や光の捉え方など、彼女の中に通底している独自の世界の捉え方が垣間見えるはずです。



《色と編む》

2022

606 × 500 mm 2点
キャンバスに油彩



《線を見る》2022 180 × 140 mm 5点 キャンバスに油彩



《色と編む》2022, 1120 × 2910 mm, キャンバスに油彩